



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。



特集 脊椎脊髄外科外来 —脳神経外科—

三重中央医療センターの脊椎脊髄外来は「神経を診る」脳神経外科医が担当し、正確な診断を迅速に行い、的確な治療戦略で早期の社会復帰を目指しています。

脊椎脊髄疾患は頸から腰までの背骨が、加齢、外傷、感染などで変形し神経を圧迫することで発症します。手足のしびれ、痛み、運動障害、歩行障害などの症状が進行すると、日常生活に影響し

ます。このため生活指導、薬物療法、装具固定（カラーやコルセット）、注射（ブロック）、手術などが検討され、外来では高性能CTとワークステーションを用いた脊椎、MRIによる神経の評価を行っています。

手術は日本脊髄外科学会で認定された脊髄外科学会認定医・指導医を中心に行なっています。手術担当する脳神経外科医は、手術用顕微鏡を用い

術前3DCT

術後3DCT

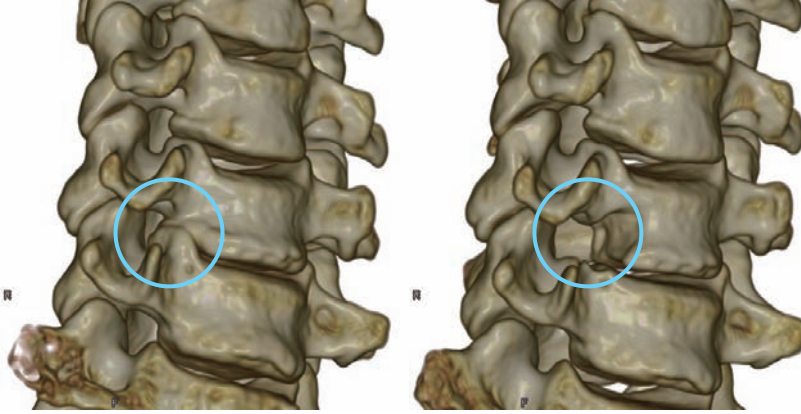


図1. 神経根症で発症した頸椎症

右第5/6椎間孔に突出した骨棘
正確なドリル操作により局所の除去を行い固定をせずに治療可能

た精細な技術を身につけるため、定期的にさまざまなトレーニングコースで修練しています。磨き上げられた技術により、神経周囲の骨切除も安全にできるようになります（図1）。

さらに移動式CT撮影装置O-arm[®]が三重県内で最も早く導入され、ほぼ全ての脊椎脊髄手術でO-arm[®]を使用し、術中に撮影した画像を元に術中ナビゲーションを行なっています（図2）。このシステムにより脊椎骨の削りや固定器具の位置がリアルタイムに確認可能となり、固定術における安全性と確実性が飛躍的に向上し、これまで治療が難しかった患者様も治療が可能となりました。

どんなに良い手術を行っても、脊椎疾患では骨粗しょう症や加齢に伴う変性による再発の可能性が残ります。そこで三重中央医療センターでは、3次元画像を用いて、術前と術後早期の画

像で正確に位置合わせを行い、固定器具の位置変化を正確に定量評価する方法を研究開発しました。この方法で他病院ではできない再発リスクの早期予測が可能となり、きめ細やかなフォローアップを安心して継続していただけます。

手術だけでなく低侵襲治療にも取り組み、2022年度より椎間板内酵素注入療法（ヘルニコア[®]による治療）も可

能となりました。椎間板内酵素注入療法は椎間板ヘルニアの患者様が対象となる治療です。ヘルニアの程度等で適応が決まっており、全ての患者様に施行できる訳ではありませんが、局所麻酔下での椎間板穿刺による薬剤投与のみでヘルニアの縮小が期待できる低侵襲治療です。当院では1泊2日で椎間板内酵素注入療法を施行しています。

今後も最良の医療が提供できるように、洗練された技術で最先端システムを使用し、確実に安全な診療を継続していきますので、しびれや痛みでお困りの患者様はお気軽にご相談ください。

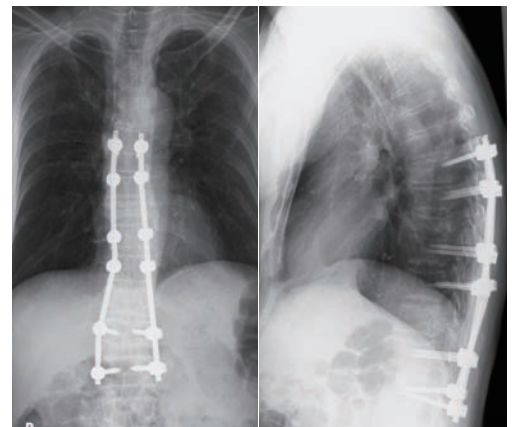
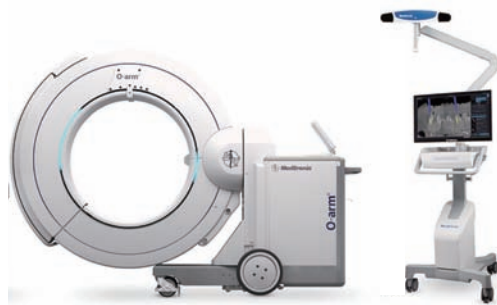


図2. O-armを用いた安全な脊椎手術

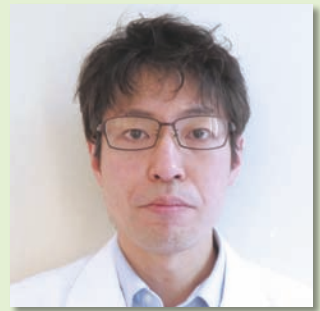
外傷性第9および第12胸椎椎体骨折
O-armを使用し、細い神経根の胸椎にも安全なスクリー挿入が可能

赴任された先生方

※診療科順

産科 山口 恭平

この度、総合周産期母子医療センター部長に着任いたしました山口 恭平と申します。H21年に金沢大学を卒業し、H27年に地元三重の地に戻って参りました。以前にも当院で診療させていただいた経緯があり、再び地域の周産期医療に貢献出来ることを大変嬉しく思います。with COVID-19の時代にあって、周産期医療体制も大きく様変わりしています。多様化するニーズに対応すべく努力する所存ですので、皆様のご協力・ご指導賜れますと幸いです。



脳神経外科 深澤 恵児

みなさんこんにちは。2023年4月1日から済生会松阪総合病院より当院脳神経外科へ赴任となりました深澤恵児と申します。2010年4月から2012年3月まで当院に在籍していたことがあり、2度目の赴任となります。10余年の間にわずかながらパワーアップできたのではと思っていますので、少しでもより多くの地域の患者さんのために尽力できればと思います。専門分野は脳神経外科全般で、脳血管障害（開頭術および血管内治療）、脊椎・脊髄疾患、神経外傷、また脳腫瘍や水頭症の治療にも携わっていますので、何かお困りのことがあれば、なんなりとご相談いただければ幸いです。これから何卒よろしく願いいたします。



呼吸器内科 岩中 宗一

2023年4月から三重中央医療センターの呼吸器内科に赴任いたしました岩中と申します。三重大学医学部出身で三重中央医療センター、三重大学医学部附属病院での勤務を経て再度当院へ赴任させていただきました。

COPD・気管支喘息や肺癌といった呼吸器内科疾患をはじめとして、内科疾患全般を担当させていただきます。

至らぬ点もあるかと存じますが、誠実に日々の診療に尽力させていただきますので何卒宜しくお願い致します。



循環器内科 村上 弘明

2023年4月より三重中央医療センター循環器内科に赴任いたしました村上弘明と申します。

藤田保健衛生大学（現藤田医科大学）を卒業後、初期研修、後期研修を桑名市総合医療センターで行った後、三重大学医学部附属病院で主に心肺運動負荷試験を中心とした心血管リハビリテーションについて勉強させていただきました。いろいろとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、三重の医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



赴任された先生方

※診療科順

小児科 伊藤 道子

2023年4月より小児科に赴任致しました伊藤道子と申します。出身はいなべ市で三重大卒業です。初期研修、小児科医として市立四日市病院、県立総合医療センター、大学病院で勤務していました。

三重中央医療センターでは、専門的な新生児医療を学ぶことができ嬉しく思います。至らぬ点も多くあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでご指導のほど宜しくお願い致します。



整形外科 前田 ひづき

2023年4月より三重中央医療センターに赴任いたしました、整形外科の前田と申します。三重大を卒業後、三重大整形外科に入局し県内関連施設で研鑽を積んでおります。外傷をはじめとする多くの整形外科疾患に対する診療を通じて、地域の皆様に少しでも安心いただけるよう日々精進して参ります。どうぞよろしくお願いたします。



脳神経外科 岸本 智之

はじめまして、2023年4月に脳神経外科に赴任しました岸本智之と申します。三重大の6年生のときに、三重中央医療センターの脳神経外科で学習実習を経験しましたが、それがきっかけで2年間の初期研修後に、この病院で脳神経外科を始めました。

その後、県内の関連施設で研鑽を積みましたが、脳神経外科医としてはまだまだ青二才で、学ぶことは山ほどあります。

初心を忘れず、誠心誠意取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いたします。



脳神経外科 黒田 祐輔

三重県立総合医療センターからきました脳神経外科の黒田祐輔です。鈴鹿市生まれで、四日市高校、三重大出身です。

趣味は旅行、サッカー、フットサル、ゴルフ、おいしいものを食べること、ですが、最近少し足りてません。

ご迷惑をおかけすることばかりですがご指導よろしくお願いたします。



赴任された先生方

※診療科順

産婦人科 村瀬 結香

2023年4月より三重中央医療センター産婦人科に赴任いたしました村瀬結香と申します。愛知県名古屋市出身、三重大学を卒業後、鈴鹿回生病院にて初期研修を行いました。昨年度は三重大学医学部附属病院にて勤務しておりました。まだまだ至らぬ点ばかりではありますが、日々精進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



腎泌尿器外科 大植 裕之

はじめまして。今年4月より腎泌尿器外科に赴任しました大植裕之と申します。大阪出身で三重大学卒業後、鈴鹿中央総合病院で初期研修医として2年、その後三重大学医学部附属病院で泌尿器科後期研修医として1年勤めさせて頂きました。

医師としてはまだまだ若輩者でご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、少しでも皆様のお役に立てるように精進してまいります。何卒宜しくお願い致します。



初期研修医 新井 克弥

初めまして。2023年4月から初期研修医としてお世話になります、新井克弥と申します。出身大学は三重大学ですが、生まれも育ちも北海道です。スポーツが好きで、空手、水泳、野球、ハンドボールといろいろ経験してきました（スキーも滑れます）。2年間の初期研修を通じて日々たくさんのことを学び、知識や技術を習得して少しでも地域の皆様のお役に立てるよう精一杯努力したいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

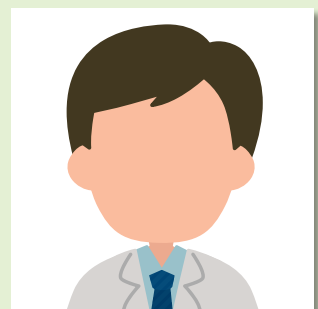


初期研修医 市川 真太郎

4月より初期研修医としてお世話になっております、市川真太郎と申します。三重県津市出身で、三重大学を卒業いたしました。

好きなものは犬とイチゴです。実家でスタンダードプードルを飼っており、休みの日はよく家に帰って、犬と遊んでいます。

至らぬ点も多くあるかと思いますが、地域の皆様・スタッフの皆様のお役に立てるよう精一杯努力していくつもりです。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



赴任された先生方

※診療科順

臨床研修医 大塚 崇之

初めまして。今年から臨床研修医1年目としてお世話になっております、大塚崇之（おおつかたかゆき）と申します。出身は三重県桑名市で、山形大学を卒業しました。三重の暖かさ、山海の幸、ゆったりとした心地良い空気を楽しみながら、日々勉強させていただいています。地域の皆さんに丁寧に寄り添い、生活の支えと思っていただけるような医師になれたらと思います。至らぬ点多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻をいただけましたら幸いです。なにとぞ、よろしくお願いいたします。



初期研修医 木下 義也

2023年4月より初期研修医としてお世話になっております。木下義也（きのしたよしなり）と申します。出身大学は三重大学、出身高校は津高校です。

自己紹介の機会を頂けたのであまり人に教えていないことを書こうと思います。実は私は岡山県倉敷市で生まれました。その後生まれてすぐに三重県津市に移ってきました。赤ん坊の頃から今まで育ってきた地が三重県津市のため三重県津市出身を自称しております。

初期研修を通してたくさんの方のアドバイスを身に着けて精一杯努力していこうと思います。よろしくお願いいたします。



初期研修医 豊島 侑

はじめまして。三重大学を卒業し、4月から三重中央医療センターでお世話になります豊島侑と申します。出身は京都です。趣味はゲームでどんなジャンルでも好きです。音楽も好きです。

まだまだ至らない点が多いですが、みなさんのお力になれるように精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



初期研修医 吉田 茉以

初めまして。4月より初期研修医としてお世話になっております、吉田茉以と申します。

三重県鈴鹿市出身で、藤田医科大学を卒業し、三重県に戻って参りました。趣味はパンやスイーツを作ったり、食べたりすることです。学生時代は友達と美味しい飲食店探しをして楽しんでいました。三重県内の美味しいお店もたくさん探せたらいいなと思っています。

研修医として至らない点が多々あるかと思いますが、一生懸命精進いたしますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



令和5年度 第1回患者サロン交流会が開催されました



5月17日（水）13時30分より、三重中央医療センター研修棟にて「前立腺がんについて」をテーマに、当院泌尿器科長谷川嘉弘先生より講演を行いました。

当日は真夏日となる大変暑い日ではありましたが、たくさんの患者様やご家族の方に参加をいただきました。

講演は長谷川先生から前立腺がんの診断から治療など、限られた時間の中で話をさせていただきました。講演の後には茶話会を行わせていただき、参加された方々から様々なお質問やご意見があり、大変有意義な時間が過ごせたのではないかと考えております。

患者サロン交流会は2か月に1回開催をしており、今回は7月19日（水）13時30分から当院研修棟にて管理栄養士による「夏バテしないための食事のとり方」をテーマに講演を行う予定です。大変暑い時期となりますが、みな様のご参加をお待ちしております。



—がん治療について—

「人生会議」してみませんか？

がん疼痛看護認定看護師・がん看護専門看護師 中村 めぐみ

「人生会議」の普及・啓発リーフレットでは、『人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？』¹⁾と国民全員に呼びかけています。

「人生会議」とはアドバンス・ケア・プランニングの愛称です。アドバンス・ケア・プランニングとは、あなたが大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自らの考え、また、あなたの信頼する人たちと話し合うこと²⁾を言います。

以前にもこの三重中央だよりで「人生会議」について触れさせていただいたことがあります。その時は、「人生会議」の簡単なお紹介でしたので、今回は「人生会議」って何を話し合うの？についてお伝えいたします。

「人生会議」と聞くと、堅苦しい会議をイメージされるかもしれませんが、良い意味でも決まった議題はありません。人生の終わりまで・・となると、延命処置や財産分与などが思い浮かぶ人もいます。もちろん、それらについて大切な人と話し合うことは大変重要なことです。ただ、なかなか話しづらい、話す機会が持ちにくい場合も多いと思います。「人生会議」と名付けられた理由は、アドバンス・ケア・プランニングをより身近に感じてもらえることが目的でした。命名された方は、もしもの時のことを、家族会議や食卓の場など、身近な場面で話し合えるようになってもらいたいとの想いを持っておられました。

また、「人生会議」で話し合う例として、「最期の晩餐に食べたいもの」「好きな音楽」「好きな場所」など、気軽に話せる内容が挙げられます。その他、あなたの「大切なこと・もの・ひと」なども話してみても良いでしょう。そういう普段何気ない会話を繰り返すことで、自分の想いを伝える、大切な相手の想いを知る機会になると思います。その言葉や会話を一つのピースとして、大切な人と重ね合わせていくことが「人生会議」に繋がっていくのだと思います。

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると約70%の方が、これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなる²⁾といわれています。そのため、人生の終わりを迎えるその瞬間まで自分らしく生きられるように、大切な人と話して頂く機会を持つてみてはいかがでしょうか。私たちは医療者として、皆さんと共に一緒に考え、できる限りご希望される医療やケアで大切な人生を支援させて頂きたいと考えております。

1)「厚生労働省：人生会議（ACP）普及・啓発リーフレット」

2)「ACP人生会議」<https://www.med.kobe-u.ac.jp/jinsei/about/index.html>（2023/6/4閲覧）

がん相談支援室 制度案内

限度額適用認定証(70歳未満)について

医療機関等での窓口のお支払いが高額になる場合限度額認定証を医療機関等の窓口へ提示すると窓口でのお支払いが自己負担限度額までとなり原則、高額療養費（医療費の払い戻し）の申請が不要になります。

限度額適用認定証の取得方法

国民健康保険	市役所で申請用紙に記入提出すると、その場で発行されます。
健康保険組合	会社の健康保険組合にお問い合わせの上、申請をしてください。
全国健康保険協会 (協会けんぽ)	全国健康保険協会各支部に申請するか申請用紙を郵送すると、限度額適用認定証が送られてきます。申請用紙は全国健康保険協会ホームページからダウンロードできます。 申請用紙は当院でもご準備できます。

70歳未満の方

区分	1ヶ月の自己負担限度額	多数該当
区分ア 健保：標準報酬月額83万円以上 国保：年間所得901万円超	252,600円 + (総医療費 - 842,000) × 1%	140,100円
区分イ 健保：標準報酬月額53～79万円 国保：年間所得600～901万円	167,400円 + (総医療費 - 558,000) × 1%	93,000円
区分ウ 健保：標準報酬月額28～50万円 国保：年間所得210～600万円	80,100円 + (総医療費 - 267,000) × 1%	44,400円
区分エ 健保：標準報酬月額26万円以下 国保：年間所得210万円以下	57,600円	44,400円
区分オ 住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※食事代や差額のお部屋代、文書代など保険適用外の費用は対象になりません。
※月別、医療機関別、入院と外来、歯科は別で計算します。

多数該当：高額療養費の支給回数が過去1年間で4ヶ月以上になる場合、4回目以降は自己負担限度額が軽減されます。

がん治療を行う上で検査や入院、外来でも高額なお薬の治療を続ける場合、医療費がどれくらいかかるか分からず支払いができるのか不安になることがあります。

医療費のこと、お仕事のことなど一緒に整理しながら考えさせていただきます。

分からないことがありましたら1階0番窓口の患者支援センターまでお気軽にご相談ください。



「里山こころの便りー柵原の窓から」

精神疾患は怖いのか？

これまでにこのコラムでさまざまな精神疾患についてお伝えしてきました。認知症、適応障害、神経症、不眠、アルコール依存の問題、などです。私が精神科医として働き始めたころと比べて、精神科の病気については随分知られるようになりました。『うつはこころのカゼだ』と言われることもあり、受診することへの抵抗感も減っているように思います。それでは精神科の病気は怖くなくなったのでしょうか。おそらく、まだ怖いと思う方もいらっしゃるでしょう。怖いと思うのは、それが何なのか得体が知れないことからきていることと思います。精神科で感じる怖さの代表は、何か事件があった時に精神疾患が関係しているのでは、と報道されるときに感じるものではないでしょうか。

当院では精神鑑定を受けることがあります。加害者となった精神疾患を持っている方から話を聞くと、ほとんどの場合が病状（幻聴や妄想）によって追い詰められて已むに已まれず事件に至っており、何もないところから突発的に起きることは稀です。私はこれを知っているので怖くはありません。怖いと感じるのは、精神疾患を知らないで生じるのです。私たちは理由や原因がわかると不安が減ります。悪性腫瘍（ガン）も怖いものですが、最近は原因が解明されることが多く、遺伝子レベルでの治療法が開発され、昔ほど怖くはなくなり、早期発見・早期治療によって良くなる方が増えています。精神疾患は残念ながらまだ原因は分からないことが多いものの、より良い薬が開発され、患者さんの社会復帰が進んでいます。どんな病気も共通しているのは、知らないことの怖さと、放置して病状が進んでしまう怖さではないでしょうか。精神的なことも、なんでも早めにご相談ください。



村田昌彦

柵原病院
院長



「クローバー友の会」 会員募集

「クローバー友の会」は地域の皆様と病院が、様々な病気・医療の学習を通して理解を深め合う会として発足しました。賛同いただける方はぜひ会員登録をお願いいたします。登録は無料です。会員には当院から健康に関する様々な情報をお届けします。受付でお声かけください。登録と同時に会員証をお渡しいたします。

たくさん勉強していただいた方には素敵なプレゼントがあります。

記入いただいた個人情報は本会の業務以外には使用せず、安全かつ適切に管理いたします。

三重中央医療センター 地域医療連携室

設立の経緯
三重中央医療センター
クローバー友の会事務局

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059-259-1211 内
地域医療連携室

設立の経緯
三重中央医療センター
クローバー友の会

会員にご登録いただきありがとうございます。
講演会に参加いただくごとに1スタンプ発行いたします。
(スタンプ数による特典は別途公表いたします。特典は変わることがあります。)

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20

■会員登録

住所 _____

氏名 _____

電話 _____

編集
後記

気温が高くなり、半袖を着ている方も増えてきました。熱中症防止のため、こまめに水分をとったり、身体をいたわるなどして、体調管理に気を付けてまいりたいと思います。(浜)

発行所

三重中央医療センター

院長 下村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5

TEL. 059-259-1211

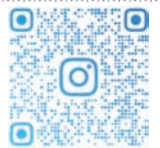
<http://www.miechuo-hosp.jp/>



三重中央医療センター

インスタはじめました

病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^@^)



三重中央医療センター【公式】
アカウント：miechuomc

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●

洗心福祉会 美杉クリニック

ホームページ：<http://www.sensin.or.jp/medical/>



美杉クリニックは、津市の南西部、君ヶ野ダム上流に位置し、四方が山に囲まれた静かな町の中に、平成28年4月1日に開院しました。第二美杉地域密着型ケアセンターを併設し、地域の皆さまが住みなれた地域のなかで安心して生活していただけるよう「地域医療と地域福祉」の両面的な役割を担う一方で、下之川住民交流センターとの連携、協力を図りながら、地域の

「交流促進と活性化」に繋げられるよう取り組んでおります。

当クリニックは地域の特性に合わせ、老人医療を中心に展開しておりますが、院長は愛知県がんセンターで35年間のがん研究の経験を活かし、がんに関するよろず相談も受け入れております。また、経験豊かな放射線技師と共にレントゲン・超音波検査によるがん診断にも力を入れております。

院長：田島 和雄
住所：〒515-3203 三重県津市美杉町下之川5299番地1
電話：059-276-7010 FAX：059-276-0023
診療科目：内科・外科・リハビリテーション科
休診日：水曜日、土・日曜日、祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	△	○	○	△	△
14:00~17:30	○	○	△	○	○	△	△

ヤナセクリニック

ホームページ：<http://www.pmc.or.jp/yanase/>



津市乙部に前院長が産科・婦人科柳瀬病院として1968年に開業しました。建物の老朽化に伴い、1996年フェニックスメディカルセンタービルとして建て替え、その中に16床の有床診療所ヤナセクリニックとして新たにスタートしました。2010年には増築し19床となりました。「良いお産！楽しく子育て！」をモットーに、妊娠・出産・子育ての途切れのない支援を目指して、

安心・安全な出産だけでなく、産後ケアや子育て支援にも積極的に取り組んでいます。小さなお子様からご高齢の方まで、幅広い年齢層に受診していただいております。女性の一生に寄り添える医療を目指しています。三重中央医療センターの先生方には、母体搬送、新生児搬送など大変お世話になり感謝しております。

院長：柳瀬 幸子
住所：〒514-0016 津市乙部5番3号
電話：059-227-5585 FAX：059-228-5807
診療科目：産科・婦人科
休診日：日曜日・祝日・木曜日午後

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	△
15:00~19:00	○	○	○	△	○	△	△

△：土曜日午後は14:00~17:00の診療

医療法人メディカルコミュニティズ 津田クリニック

ホームページ：<http://www.m-tsuda.com/>



当院は、近鉄久居駅に隣接するポルタひさいの2階と3階にあります。平成10年に開院し、内科と脳神経内科を中心に診療を行っています。

当院では様々な疾患に対応するため、種々の検査機器を揃えています。MRI・CT・レントゲン撮影・脳波検査・神経伝道速度・エコー・心電図・ホルター心

電図・スパイロメータ・眼底カメラ・睡眠時無呼吸検査・重心動揺検査・位相差顕微鏡検査・サーモグラフィー・エルゴメーター・骨密度測定・血圧脈派検査などがあります。

今年は開院25年目になりますが、今まで支えてくださった皆様に心から感謝すると共に、これからも患者様のお役に立てるよう努力していきたくと思います。

院長：津田 光徳
住所：〒514-1118 津市久居新町3006 ポルタひさい2・3F
電話：059-259-1212 FAX：059-259-1213
診療科目：内科・神経内科・リハビリテーション科
休診日：木曜日・土曜日午後・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8：30～13：30	○	○	○	△	○	○	△
15：00～17：30	○	○	○	△	○	△	△

なかい皮フ科クリニック

ホームページ：<https://nakaihifuka.clinic>



津市河芸町に今年5月に開院した新しい皮膚科クリニックです。当院は副院長（女性）とともに皮膚科2名での診療を行っています。一般皮膚科診療に加え、日帰り手術を含めた皮膚疾患・皮膚のできものの外科処置や、女性皮膚科医の視点を生かした美容皮膚科なども取り扱っています。

三重中央医療センターの皮膚科の先生とは同期にあたり、副院長も長く三重中央に非常勤勤務していた縁

もあり、緊密な連携が可能と考えています。地域の皆様の皮膚のお悩みを解決するお手伝いをしていきたいと考えています。

院長：中井 康雄
副院長：中井 智絵
住所：〒510-0306 津市河芸町一色55-1
電話：059-244-2500 FAX：059-244-2501
診療科目：皮膚科・小児皮膚科・美容皮膚科
休診日：水曜日・日曜日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00～12：30	○	○	△	○	○	△	△
14：00～17：30	○	○	△	○	○	△	△

△：土曜日は9：00～15：00



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
 ●医師の人事異動・出張等により臨時に代診(休診)となる場合があります。

2023.4.19現在

診療科名等		月	火	水	木	金	
初診内科 (初診・予約外)	1診	井端 英憲【呼】	内藤 雅大【呼】	田中 淳子【循】	川崎 敦【循】	後藤 浩之【糖】	
	2診	新谷 卓也【循】	福岡 秀介【循】	田口 由紀子【消】		村上 弘明【循】	
	3診	宮田 徹也【消】	倉田 一成【消】	坂倉 康正【呼】	渡邊 典子【消】	葛原 正樹【消】	
	4診	宮原 健吉【糖】	宗吉 佑樹【糖】	井田 紗矢香【糖】	西村 正【呼】	岩中 宗一【呼】	
再診内科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5診		井端 英憲	井端 英憲	井端 英憲(午後再診)	
		6診		井端 英憲	井端 英憲	内藤 雅大	
	(整形1診)		藤本 源			大本 恭裕	
	(内科5診)			岩中 宗一(2,4,5週)【呼】			
	循環器内科	5診	田中 淳子	川崎 敦		村上 弘明(午前再診)	
	消化器内科	7診	葛原 正樹	宮田 徹也	渡邊 典子	田口 由紀子	倉田 一成
	内科	8診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】
		9診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】
		10診	坂倉 康正【呼】	岩中 宗一【呼】	内藤 雅大【呼】	奥田 昌也(1,3週)	岡野 智仁【呼】
						田中 崇(2,4,5週)【糖】	
	(泌尿器1診)		宗吉 佑樹【糖】				
	(泌尿器1診)		垂見 啓俊【呼】		辻 愛士【呼】		
	(整形2診)			西村 正【呼】			
	腎臓内科(内科6診)		村田 智博				
肝臓内科(内科5診)				吉川 恭子(1,3週)【消】			
(整形3診)					吉川 恭子【消】		
ペースメーカーチェック(14ブロック)		ペースメーカーチェック(毎月第1月曜日午後)			ペースメーカーチェック(毎月第1木曜日午前)		
脳神経内科	1診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	有川 茂雄	林 理絵	
	2診	大内 智洋	有川 茂雄	林 理絵	大内 智洋	吉丸 公子	
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午前	1診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2診	小川 昌宏	小川 昌宏	内菌 広匡(1,3,5週)	内菌 広匡	大槻 祥一郎
		3診	田中 滋己	親子支援	大森 あゆ美	小川 昌宏	北村 創矢(予約)
		4診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	
	午後	1診	小児科医師	2週間・1ヶ月健診	内菌 広匡	田中 滋己(1,3,5週)	大森 あゆ美(1,3,5週)
		2診	小児神経外来		佐々木 直哉(1,3,5週)	櫻井 直人(2,4週)	佐々木 直哉(2,4週)
	3診	小川 昌宏(1,3週)	NICU連携 心工コー外来(1,3週)	小川 昌宏	内菌 広匡(1,3,5週)	成長外来	
	4診(発達外来)	杉野 典子		杉野 典子	杉野 典子	シナジス外来	
消化器外科	1診(初診)	湯浅 浩行	消化器外科医師	大森 隆夫	信岡 祐	林 泰三	
	2診(予約)	信岡 祐	下村 誠	水上 拓哉	林 麻未	湯浅 浩行	
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)							
乳腺外科(予約のみ)	外科2診					石飛 真人	
整形外科 (予約・紹介のみ)	1診	田中 雅		高北 久嗣		田中 雅	
	2診	高北 久嗣		山口 敏郎		山口 敏郎	
	3診	前田 ひづき		前田 ひづき			
形成外科	呼外1診	細見 謙登 (診療時間9:00~11:30) (第4週はオペの為、休診)					
脳神経外科	1診(初診)	石田 藤麿	山本 陽子	池澤 宗成	深澤 恵児	山本 陽子	
	2診(予約)		石田 藤麿		池澤 宗成	深澤 恵児	
脊椎・脊髄外科(予約・紹介のみ)	整形3診					西川 拓文	
呼吸器外科	1診		午前:安達 勝利 午後:渡邊 文亮		渡邊 文亮	安達 勝利	
心臓血管外科							
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)		浦田 康久		佐藤 友昭	黒田 祐輔【脳外】	日置 蔵雄	
泌尿器科	1診		長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘	
	2診		荒瀬 栄樹		荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹(初診)	
	整形3診(火曜日)						
	整形1診(木曜日)		大植 裕之		大植 裕之		
産科・婦人科	午前	1診(初診)	横山 由佳	山口 恭平	張 凌雲	神原 洸太	奥村 亜純
		2診(婦人科再診)	北村 亜紗	村瀬 結香	神原 洸太	横山 由佳	柏原 優花
		3診(産科再診)	張 凌雲		吉村 公一	吉村 公一	
		4診(助産師外来)		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
午後	1診(産科再診)	横山 由佳	山口 恭平	張 凌雲	神原 洸太	奥村 亜純	
	2診(婦人科再診)	北村 亜紗	村瀬 結香	神原 洸太	横山 由佳	柏原 優花	
	3診	張 凌雲	産後一ヶ月健診	吉村 公一	吉村 公一		
	4診		毎日、完全予約制(担当は交代制)				
眼	科	前田 聡	前田 聡	前田 聡	三重大学医師	前田 聡	
耳鼻咽喉科	午前(初診)		西田 幸平	伊藤 由紀子	西田 幸平	西田 幸平	
	(火・金は紹介のみ)						
	午前(再診予約のみ)		伊藤 由紀子	伊藤 由紀子	伊藤 由紀子	伊藤 由紀子	
	午後(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	中耳外来				
放射線科(画像診断)							
放射線治療 (事前予約のみ)	午前		初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	
	午後		二見 友幸				
歯科・歯科口腔外科 (金曜日は再診のみ)	午前	柳瀬 成章/加納 慶子	柳瀬 成章/若林 宏紀	柳瀬 成章/加納 慶子	柳瀬 成章/加納 慶子	柳瀬 成章/若林 宏紀	
	午後	若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/三重大学歯科医	柳瀬 成章/加納 慶子	若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/若林 宏紀	
看護外来(予約のみ)							
第1月曜日	透析予防外来	第2・3火曜日	透析予防外来	糖尿病外来	ストーマ外来	フットケア外来	
	がん看護相談外来		がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	がん看護相談外来	

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわずれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談	水頭症外来
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療	木曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	形成外科(細見)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)	脳神経外科(深澤)
脊椎・脊髄外科専門	肺癌・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・膵臓	中耳外来(予約)	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)	
金曜日(10時~12時30分) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	火曜日 午後診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療	
脊椎・脊髄外科(西川)	呼吸器外科	耳鼻咽喉科(伊藤)	産科	産科	乳腺外科(石飛)	